

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物
Furusato Meibutsu



福島市観光PR
キャラクター
「ももりん」

福島県福島市

が応援するふるさと名物

「花、くだもの、温泉」観光
～桃源郷『花見山』、くだものの
宝石箱、そして、温泉王国～



わが市町村の
ふるさと名物は
これ!





ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

福島県福島市

福島市ってどんなところ？

地域の プロフィール

●東京から福島へ

1. JR東北新幹線の場合
東京駅から福島駅まで
約1時間40分
2. バスの場合
(東北自動車道)浦和ICから
福島西ICまで
約2時間40分

- ・**福島市**は、東北地方の玄関口・福島県の県庁所在地です。西に雄大な吾妻連峰、東は阿武隈高地に囲まれた福島盆地の中心に位置しており、自然豊かな福島県北部の中心都市として発展しました。
- ・江戸時代以前より福島城の城下町として街並みが形成されていました。また、「信達蚕糸業地帯」として全国に名が知れ、質の高い蚕種を全国や海外に出荷するなど商業の街として発達しました。そして、東北で初めて日本銀行の出張所が設置され、経済が一層発展しました。
- ・盆地特有の夏暑くて冬寒冷的な気候に育まれる甘くておいしい「**くだもの**」の産地です。また、豊かな自然が作り出す「食」、豊富な泉質に恵まれた「**温泉**」、そして、美しい花が競う花見山に代表される「**花**」など、魅力あるスポットが数多く存在します。



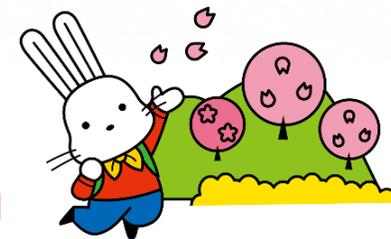
福島市観光PRキャラクターの「**ももりん**」です。
名前の由来は福島市のくだもの「**もも**」と「**りんご**」です。
僕から今伝えたい福島市の**魅力**を紹介するよ！



1

主な指定地域資源 ：花見山

花の名所 ～桃源郷～ 「花見山」



- ・日本が代表する写真家・故秋山庄太郎氏が「福島に桃源郷あり」と称え全国で紹介した花の名所です。
- ・花木農家の私有地で、きれいな花をたくさんの人に見てほしいと無料で開放しています。
- ・開花期間中は梅、ハナモモ、桜、レンギョウ、モクレンなどの花々が咲き競います。
- ・花の種類が多いため、見頃が長く楽しめるので他の桜スポットと組み合わせてお楽しみいただけます。



黄色のジャンパーが目印のふくしま花案内人

「花見山」の開花期間中には観光ボランティアガイドの「**ふくしま花案内人**」が常駐し、園内の道案内や花の紹介、園主の思いなどを観光客の皆様に伝えていますので是非ご利用ください。



★ 花見山情報 ★

〈料金〉 観覧無料

(マイカーや大型バス、マイクロバスなど)

駐車場利用者は環境整備協力金をいただいております。
金額は、お問い合わせください)

〈見頃〉 4月上旬～下旬

開花期間中、周辺の交通規制有

臨時バスやタクシープランなどの二次交通有

〈アクセス〉

JR東北新幹線福島駅から臨時バス「花見山号」で約15分

〈問い合わせ先〉 福島市観光案内所 024-531-6428

〈ホームページ〉

<http://www.f-kankou.jp/> 検索:福島市観光

2

くだものの宝石箱で収穫体験

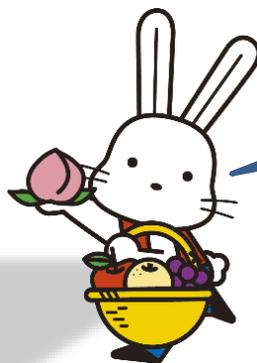
主な指定地域資源：

桃、なし、おうとう
(さくらんぼ)、ぶどう、りんご

- ・福島市では、初夏のサクランボを皮切りに、モモ、ナシ、ブドウ、リンゴなど季節ごとに旬なくだものを収穫することができます。また、各品目の種類が多いため長く楽しむことができます。
- ・モモは福島のくだものの代表格です。もぎたてのモモは固くて甘くみずみずしいのが特長。もぎたてのモモの美味しさを、ぜひ一度ご体験ください。
- ・ナシは市町村別生産量日本で、みずみずしくて甘いのが特長です。
- ・福島市北西部にあるフルーツライン沿線には観光果樹園が並び、6月から12月までと長期にわたりくだもの狩りが体験できます。



9月上旬はモモ、ナシ、ブドウに早生リンゴなどが収穫体験ができるゴールデンシーズン！フルーツ食いだおれツアーに最適?!



福島市くだもの収穫カレンダー

品目	品種	6		7		8		9		10		11		12	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
サクランボ	佐藤錦														
	紅秀峰														
	曉星														
モモ	あかつき														
	まどか														
	川中島白桃														
	紅錦香														
	ゆうせら														
黄金桃・黄貴妃															
ナシ	幸水														
	豊水														
	二十世紀														
	あきづき														
	新高														
ブドウ	ラ・フランス														
	あづましずく														
カキ	高尾														
	巨峰														
	ピオーネ														
リンゴ	平核無														
	蜂屋														
	つがる														
	シナノスイート														
	陽光														
	王林														
	ふじ														

★ 観光果樹園(くだもの狩り)情報 ★

〈期間〉 6月中旬～12月中旬 詳細はカレンダーのとおり

※料金、食べ放題の時間等は、お問い合わせください。

〈場所〉 福島市フルーツライン・ビーチライン沿線

〈アクセス〉 JR東北新幹線福島駅から車で約30分

〈問い合わせ先〉 福島市観光案内所 024-531-6428

〈ホームページ〉 <http://www.f-kankou.jp/> 検索:福島市くだもの狩り

3

温泉王国！福島市

飯坂温泉名物・ラジウム玉子
(温泉たまご)



主な指定地域資源：

飯坂温泉、土湯温泉
高湯温泉



芭蕉ゆかりの地「飯坂温泉」

- ・福島駅から車で40分圏内に3つの温泉地が所在し、それぞれ泉質が異なり、各温泉地の湯めぐりが楽しめるため、ニーズに合わせた使い分けが可能です。
- ・温泉に加えて地場産品を活用した料理と自慢の日本酒で時間を忘れて癒しのひと時を過ごすことができます。
- ・自然、食、温泉に溢れており日頃の疲れを癒すオーバーホールの旅に最適です。

1. 奥州三名湯のひとつ「飯坂温泉」

- ・秋保温泉、鳴子温泉と並び奥州三名湯に数えられ、古くは「^{さばこ}鯖湖の湯」と呼ばれました。
- ・1689年に松尾芭蕉が奥の細道を巡る途中に立ち寄った場所です。
- ・温泉街には9つの共同浴場と3つの足湯があり、地元では小さい頃から通う生活の一部です。

- ・単純温泉の弱アルカリ性で無色透明ですが、泉温が50℃以上あり熱い温泉としてメディアに取り上げられることもあります。
- ・風情ある景色が残る飯坂温泉には、江戸時代からの豪商旧堀切邸や鯖湖湯などを拠点とした温泉街の街歩きがおすすめです。夜は本場の円盤餃子をご賞味ください。



福島市のソウルフード！「ふくしま餃子(円盤餃子)」
(フライパン1枚で円盤状に並べて焼きお皿に盛るのが特徴！)

★ 飯坂温泉情報 ★

〈共同浴場〉 9施設
〈料金〉 大人200円～ 小人100円～
〈アクセス〉 JR東北新幹線福島駅から車で約30分
〈問い合わせ先〉 飯坂温泉観光協会 024-542-4241
〈ホームページ〉 <http://www.iizaka.com/>
検索：飯坂温泉



3

温泉王国！福島市



源泉バイナリー発電所

★ 土湯温泉情報 ★

〈共同浴場〉 1施設

(平成30年4月から2施設)

〈時間〉 9:00～

〈料金〉 大人250円～

〈アクセス〉 JR東北新幹線福島駅から車で約25分

〈問い合わせ先〉 土湯温泉観光協会 024-595-2217

〈ホームページ〉 <http://www.tcy.jp/welcome.stm>

検索:土湯温泉

2. こけし育む湯の里「土湯温泉」

- ・土湯こけしは、鳴子こけし、遠刈田こけしと並び日本三大こけしに数えられるこけしの里です。
- ・東日本大震災以降、地域の特徴を活かして源泉バイナリー発電所や小水力発電といった再生可能エネルギー事業を展開し、エコな温泉地づくりに取り組んでいます。
- ・全国若旦那総選挙で第1位を獲得するなど、会いに行ける若旦那が人気です。
- ・湯あたりが柔らかいため小さい子供連れの家族旅行にもおすすめです。
- ・四季の里やあづま総合運動公園などへのアクセスが良く、試合観戦や合宿の際にも便利です。

泉質豊富な「土湯温泉」



3. ありのままの温泉「高湯温泉」

- ・全国有数の硫黄成分濃度の高さで酸性の湯は薬効成分が高く湯治場に最適です。
- ・東北初の「源泉かけ流し宣言」を行っており、高湯温泉全ての入浴施設で源泉かけ流しの湯を楽しむことができます。
- ・磐梯吾妻スカイラインの入り口に温泉街が所在するため、山岳観光を楽しむ前後、気軽に立ち寄って汗を流すことができます。
- ・日頃の疲れをゆっくり癒す「大人のオーバーホール」する旅で連泊がおすすめです。

★ 高湯温泉情報 ★

〈共同浴場〉 1施設 〈時間〉 9:00～21:00

〈料金〉 大人250円 〈定休日〉 木曜日

〈アクセス〉 JR東北新幹線福島駅から車で約30分

〈問い合わせ先〉 高湯温泉観光協会 024-591-1125

〈ホームページ〉 検索:高湯温泉

<http://www.naf.co.jp/azumatakayu/attakayu/index.html>



源泉かけ流し「高湯温泉」

1

「花」

“ふくしまの花観光”を展開！

- ・花見山では、マイカーや観光バス駐車場の整備、シャトルバスの運行など受入れ環境の整備を進めています。
- ・花見山観光客の受入れを契機とし、飯坂の花ももの里、平田地区周辺の花々など花見山以外の花の名所においても、地域づくりの核として花観光を促進します。
- ・花見山のイメージを支柱に捉え、それを支える複合的な“ふくしまの花観光”のイメージを展開し、花をテーマにした観光客の受入体制づくりを進めます。

花観光をテーマにした地域づくりを進めています。(写真は、飯坂の花ももの里)



2

「くだもの」

くだもの多様な魅力を開発！



くだもの狩りで、旬なくだものを満喫！

- ・くだものを使ったふくしまスイーツの開発や、温泉地での旬のフルーツを使ったウェルカムドリンク・スイーツによるおもてなし、くだもの狩りをメインとした着地型旅行の実施などのコンテンツの開発を促進します。
- ・くだものを観光素材として活用した各種プロモーションやおもてなしの展開を進めています。

- ・くだもの宝石箱にふさわしいおもてなしを実現するため、極晩成種のナシ「王秋」、リンゴ「べにこはく」等を収穫と保管技術を向上させることにより活用し、これまで出来なかった春の観光シーズンでの提供、一年を通じたくだもののおもてなしを進めます。
- ・くだものそのものを売るだけでなく、くだものが育った福島市の風土や歴史、生産者とのふれあいや体験などを通じて、くだものを活かした付加価値の高い体験観光を提供するための仕組みを構築します。また、加工品等の開発と土産品への活用を推進します。

3

「温泉」



個性豊かな温泉地づくりを展開！

- ・飯坂地区都市再生整備事業により、地域資源を活かした観光拠点づくりと回遊環境の向上が図られるとともに、土湯地区においても同事業に着手し、同地区の賑わい創出に取り組んでいるほか、バイナリー発電等の再生可能エネルギー導入など、震災からの復興・再生を着実に進めています。
- ・温泉地活性化推進事業により、花ももの里等温泉地散策スポット整備（飯坂）などのハード事業や、温泉療養効果PR（高湯）、ふれ愛つちゆ（土湯）等のイベント開催などのソフト事業が実施され、各温泉地がそれぞれの個性や観光資源を最大限に活かした独自の取り組みを進めています。
- ・各温泉地の「若旦那」が連携し、首都圏でのプロモーションなどを実施し、市内温泉地が一体となったネットワークの構築を進めています。

福島市の
魅力を、
もう少し
ご紹介！

自然あふれる！福島市

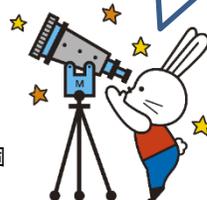
- ・吾妻山や磐梯吾妻スカイライン、浄土平の
星空観測など自然あふれる観光地が、駅から1時間程度で楽しめる！

吾妻山五色沼（魔女の瞳）



※浄土平は肉眼でも6千個の星が見えるよ！

浄土平天文台は、日本一標高の高いところにある公開天文台だよ！



紅葉の磐梯吾妻スカイライン

